※令和4年度以降入学生用

学校番号	1003

令和　5　年度　　食物文化　　科

教科	専門・家庭	科目	栄養	単位数	3　単位	年次	2　年次
使用教科書	新調理師養成教育全書　必修編　2　食品と栄養の特性（全国調理師養成施設協会出版）						
副教材等	電卓、食品成分表						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

臓器や栄養素の働きを学び、さらに学んだ基礎的・基本的な知識を生かしてライフステージや疾患に対する食事について学びます。化学・生物に興味関心を持ち、食物や日常動作等が身体へ与える影響について深く考え、調理に結びつけることができる力を身につけることを目指します。提出物の期限は厳守し、忘れ物をしないこと。

2　学習の到達目標

栄養素の機能と代謝、各ライフステージにおける栄養、労働・スポーツと栄養などについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につけるようにする。
食生活の現状から栄養に関する課題を発見し、栄養面で健康の保持増進を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を養う。栄養状態の改善の面から食生活の充実向上を目指して自ら学び、健康の保持増進に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	栄養学に関する基礎的、基本的な知識を身につけている。 栄養学で学んだ基礎的、基本的な知識を調理や日常の食生活に生かすことができる能力を持っている。	栄養学を多面的に捉えて考え、判断・表現する能力を身につけている。 ライフステージ別の栄養に関する課題を発見し、その解決に向けて考察し、工夫することができる。	栄養学に対する様々な事柄に関心を持ち、授業に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和4年度以降入学生用

4　学習の活動

<table>
<tr><th rowspan="2">学期</th><th rowspan="2">単元名</th><th rowspan="2">学習内容</th><th rowspan="2">単元(題材)の評価規準</th><th colspan="3">評価方法</th></tr>
<tr><th>知
(a)</th><th>思
(b)</th><th>主
(c)</th></tr>
<tr><td rowspan="2">1</td><td>人体と栄養</td><td>・栄養と栄養素
・人体の構成成分と栄養素
・食物の摂取
・食物の消化と吸収</td><td rowspan="2">a:栄養素の機能と代謝、栄養と栄養素、人体の構成成分と栄養素、食物の摂取、食物の消化と吸収について理解できているか。
b:食物摂取における栄養面での課題を発見し、その解決にむけて考察できているか。
c:人体と栄養について自ら学び、健康の保持増進に主体的かつ協働的に取り組んでいるか。</td><td>・定期考査
・ワークシート</td><td>・ワークシート
・授業中の態度</td><td>・レポート
・ワークシート
・授業中の態度</td></tr>
<tr><td>栄養素の機能と代謝</td><td>・炭水化物
・脂質
・たんぱく質
・無機質
・ビタミン
・その他の成分</td><td>・定期考査
・ワークシート</td><td>・ワークシート
・授業中の態度</td><td>・レポート
・ワークシート
・授業中の態度</td></tr>
<tr><td rowspan="2">2</td><td>食事摂取基準と栄養状態の評価</td><td>・エネルギー代謝
・食事摂取基準
・栄養状態の評価</td><td>a:エネルギー代謝および食事摂取基準の指標について理解し、関連する技術を身につけているか。
b:食事摂取基準および栄養状態の観点から課題を発見し、その解決にむけて考察できているか。
c:食事摂取基準と栄養状態の評価について自ら学び、健康の保持増進に主体的かつ協働的に取り組んでいるか。</td><td>・定期考査
・ワークシート</td><td>・ワークシート
・授業中の態度</td><td>・レポート
・ワークシート
・授業中の態度</td></tr>
<tr><td>ライフステージと栄養</td><td>・ライフステージと栄養</td><td rowspan="3">a:ライフステージや栄養障害、病態別の栄養における身体的・生理的特徴を理解し、献立作成に必要な技術を身につけているか。
b:ライフステージや栄養障害、病態別の栄養における課題を発見し、その解決に向けて考察しているか。
c:ライフステージや栄養障害、病態別の栄養について自ら学び、健康の保持増進に主体的かつ協働的に取り組んでいるか。</td><td>・定期考査
・ワークシート</td><td>・ワークシート
・授業中の態度</td><td>・レポート
・ワークシート
・授業中の態度</td></tr>
<tr><td rowspan="2">3</td><td>生理と栄養</td><td>・労働・スポーツと栄養
・妊娠・授乳期の栄養</td><td>・定期考査
・ワークシート</td><td>・ワークシート
・授業中の態度</td><td>・レポート
・ワークシート
・授業中の態度</td></tr>
<tr><td>病態と栄養</td><td>・栄養障害と食事
・病態時の栄養</td><td>・定期考査
・ワークシート</td><td>・ワークシート
・授業中の態度</td><td>・レポート
・ワークシート
・授業中の態度</td></tr>
</table>

※　表中の観点について　　a:知識・技術　　b:思考・判断・表現　　c:主体的に学習に取り組む態度